

豊川市 高齢者福祉に関する アンケート調査ご協力のお願い

日頃より、本市の福祉行政の推進にご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、令和6年度から6年間の「豊川市高齢者福祉計画」の改定に当たり、市内在勤の介護支援専門員（ケアマネジャー）のご意見を策定の基礎資料とすることを目的に実施するものです。

なお、お答えいただいた内容は、統計処理にのみ利用し、秘密の保持には万全を期していますので、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年7月

豊川市

ご記入にあたってのお願い

1. この調査は、介護支援専門員（ケアマネジャー）の立場でお答えください。
3. アンケートの中で、「現在」と書かれているものは、**令和5年7月1日現在**の状況でご記入ください。
4. 回答に選択肢がある場合には、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、質問中の「その他」を選んだ方は、その内容を（ ）内に具体的にお書きください。
5. ご記入後は、3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、**令和5年7月20日（木）**までにポストに投函してください。

インターネットによる回答について

・インターネットからご回答頂けます。2次元コードをスマートフォンなどで読み取って頂くか、下記の回答ページ URL を入力してアクセスしてください。

2次元コード

URL 「https://」

- ・インターネットで回答する場合、**令和5年7月21日（金）**までにご回答ください。
- ・インターネットでご回答頂いた場合は、調査票を返送して頂く必要はありません。

■ご記入にあたって、不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

豊川市 福祉部 介護高齢課

電話：0533(89)2105(直) FAX：0533(89)2137

1 あなた自身のこと、勤務形態などについて

問1 あなたの性別・年齢についてお答えください。

① 性別 (○は1つ)	1 男性	2 女性	3 その他
② 年齢 (数字を記入)	() 歳		

問2 介護支援専門員としての経験年数は通算何年ですか（令和5年7月1日現在）

(通算	年	か月)
-----	---	-----

問3 あなたの勤務形態は次のうちどれに該当しますか。(○は1つ)

1 常勤・専従	2 常勤・兼務
3 非常勤・専従	4 非常勤・兼務
5 その他 ()	

問4 あなたは主任介護支援専門員の資格を取得していますか。(○は1つ)

1 取得している	2 取得していない
----------	-----------

問5 あなたの勤務上の悩みや困り事について教えてください。(○は3つまで)

1 残業・休日出勤が多く休みが取れない
2 給料や手当が低い
3 夜間対応や緊急時の対応が多い
4 仕事を円滑にすすめていくための必要な人員・人材が揃わない
5 兼務業務が忙しく、ケアマネジャー業務の時間が十分に取れない
6 仕事上での課題や悩みを相談できる相手がいない
7 仕事を続けていくための能力や力量に不安がある
8 資質向上や業務に関する研修に参加しにくい
9 その他（具体的に：)
10 特にない

2 福祉相談センターについて

問6 あなたは、地域包括支援センター（福祉相談センター）に相談をしたことがありますか。（○は1つ）

- 1 ある ⇒問6－1へ 2 ない ⇒問6－2へ

次の問は、問6で「1 ある」と回答した人がお答えください。

問6－1 どのような内容で相談をしましたか。（○はいくつでも）

- | | |
|----------------|-------------------------------|
| 1 家族等介護者に関する相談 | 2 高齢者虐待事案の相談 |
| 3 権利擁護（成年後見など） | 4 市の高齢者福祉サービス |
| 5 民生委員など地域との連携 | 6 ケアプラン作成(暫定利用含) |
| 7 介護保険の利用 | 8 その他（ ） |

※問7へ

次の問は、問6で「2 ない」と回答した人がお答えください。

問6－2 相談しないのはなぜですか。（○は3つまで）

- | | |
|------------------|-------------------------------|
| 1 相談する時間がない | 2 日ごろから連携していない |
| 3 相談してよい内容かわからない | 4 相談しても解決しないと思う |
| 5 センターの職員が忙しそう | 6 顔が見えず敷居が高く、相談しづらい |
| 7 特に相談することがない | 8 その他（ ） |

問7 地域包括支援センター（福祉相談センター）に、特に期待することはどのようなことですか。（○は3つまで）

- | | |
|--|--------------------|
| 1 介護予防ケアマネジメントを通じた介護予防 | 2 介護予防事業の普及・啓発 |
| 3 ケアマネジャーに対する個別支援・相談 | 4 処遇困難ケースへの個別支援・相談 |
| 5 地域におけるケアマネジャーのネットワークづくり | |
| 6 認知症地域支援専門員による認知症支援 | |
| 7 多職種(保健師・社会福祉士・ケアマネ)協働・連携による包括的・継続的ケアマネジメント支援 | |
| 8 公的なサービスと地域活動の組み合わせなど、多様な社会資源の活用支援 | |
| 9 地域の総合相談窓口 | |
| 10 要援護高齢者の早期発見と対応 | |
| 11 高齢者の虐待防止・権利擁護事業の周知・啓発 | |
| 12 その他（ ） | |
| 13 特になし | |

3 医療との連携について

問8 主治医等の医療機関との連携はとっていますか（1つに○）

- | | |
|---------------|-------------|
| 1 必ず（全て）とっている | 2 ほとんどとっている |
| 3 だいたいとっている | 4 あまりとっていない |
| 5 ほとんどとっていない | |

次の問は、問8で「4あまりとっていない」「5ほとんどとっていない」と回答した人がお答えください。

問8-1 医療との連携がとれていない理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------|--------|
| 1 日時などが合わない | } ⇒問9へ |
| 2 自分自身の医療的な知識が不足している | |
| 3 医師の介護保険に対する理解が不足している | |
| 4 医師と会う方法がわからない | ⇒問8-2へ |
| 5 その他（具体的に： | ）⇒問9へ |

次の問は、問8-1で「4 医師と会う方法がわからない」と回答した人がお答えください。

問8-2 医師会の作成した医療機関連携情報シート集は活用していますか。

（○はひとつ）

- | | |
|-------------|--------|
| 1 活用している | ⇒問8-3へ |
| 2 活用していない | } ⇒問9へ |
| 3 シート集を知らない | |

次の問は、問8-2で「1 活用している」と回答した人がお答えください。

問8-3 主治医との連携を円滑に進めるためには、どのような情報や仕組みが必要とお考えですか。（自由回答）

問9 多職種連携の手引きは活用していますか。(○はひとつ)

- | | |
|------------|--------|
| 1 活用している | ⇒問9-1へ |
| 2 活用していない | }⇒問10へ |
| 3 手引きを知らない | |

次の問は、問9で「1 活用している」と回答した人がお答えください。

問9-1 多職種連携の手引きは加除式となっています。追加掲載したほうがよいという連携のルールや削除したほうがよいという連携のルールがありましたらご記入ください。(自由回答)

問10 主治医との意見交換は、どのように行っていますか。(あてはまるものにすべて○)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 電話 | 2 FAX |
| 3 メール | 4 通院に同行・往診時に訪問 |
| 5 担当者会議 | 6 ICT |
| 7 その他(具体的に： |) |

4 高齢者虐待について

問 1 1 家庭内における高齢者虐待（疑いを含む。）の事例を経験（担当）したことがありますか。（〇は1つ）

1 ある	⇒ <u>問 1 1 - 1</u> へ	2 ない	⇒ <u>問 1 2</u> へ
--------	----------------------	--------	------------------

次の2問は、問11で「1 ある」と回答した人がお答えください。

問 1 1 - 1 高齢者虐待（疑いを含む。）の事実を知った経緯は何ですか。
（○はいくつでも）

- 1 介護支援専門員としての業務の中で気づいた
- 2 サービス提供事業者からの連絡
- 3 医療機関からの連絡
- 4 高齢者本人からの相談
- 5 虐待者からの相談
- 6 高齢者の家族、親族からの相談
- 7 その他（ ）

問11-2 その時にどこへ相談しましたか。(〇はいくつでも)

- | | |
|----------|----------------------------|
| 1 市役所 | 2 地域包括支援センター
(福祉相談センター) |
| 3 民生委員 | 4 保健所 |
| 5 警察 | 6 相談先がわからなかった |
| 7 その他() | 8 特に相談しなかった |

問 12 愛知県高齢者虐待対応マニュアル（総論編・各論編）を読んだことがありますか。
（○は1つ）

- | | | |
|---|---------------|--|
| 1 | 読んだことがある | } ⇒ <u>問 1 2 - 1</u> へ
⇒ <u>問 1 3</u> へ |
| 2 | 読んだことがない | |
| 3 | マニュアルの存在を知らない | |

次の問は、問12で「1 読んだことがある」と回答した人がお答えください。

問12-1 マニュアルは参考になりましたか。(〇は1つ)

- | | |
|----------|-------------|
| 1 参考になった | 2 参考にならなかった |
|----------|-------------|

問 13 高齢者虐待のサインを感じた時、高齢者への虐待発見チェックリストを活用したことがありますか。(○は1つ)

- 1 活用したことがある
- 2 活用したことがない
- 3 チェックリストの存在を知らない

問 14 高齢者虐待への対応として必要な制度や仕組みはどのようなものだと思いますか。(○は3つまで)

- 1 相談窓口の設置、明確化
- 2 関係機関のネットワークの強化
- 3 対応マニュアルの周知
- 4 介護者への援助の充実
- 5 住民への啓発
- 6 関係機関や職員への研修
- 7 緊急一時保護施設の確保
- 8 成年後見制度への積極的な取り組み
- 9 日常生活自立支援事業の充実
- 10 家族介護者を対象とした介護相談の充実
- 11 警察・司法との連携・介入
- 12 その他()

5 介護保険及び高齢者福祉施策全般について

問15 豊川市の介護保険対象のサービスの中で、供給が不足していると感じているサービスは何ですか。（〇はいくつでも）

- 1 訪問介護
- 2 訪問入浴
- 3 訪問看護
- 4 訪問リハビリテーション
- 5 居宅療養管理指導
- 6 デイサービス
- 7 通所リハビリテーション
- 8 短期入所生活介護
- 9 短期入所療養介護
- 10 特定施設入居者生活介護
- 11 居宅介護支援
- 12 福祉用具貸与・販売
- 13 夜間対応型訪問介護
- 14 認知症対応型通所介護
- 15 小規模多機能型居宅介護
- 16 複合型サービス
- 17 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 18 グループホーム
- 19 地域密着型特定施設入居者生活介護
- 20 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
- 21 特別養護老人ホーム
- 22 介護老人保健施設

問16 豊川市では、平成29年度から介護予防・日常生活支援総合事業を実施しています。実施している介護予防・生活支援サービス事業は下記のとおりです。要支援1・2、事業対象者の方に紹介する時に、どのようなツールがあると紹介しやすいですか。

1	専門職向けの説明会
2	専門職向け各サービス説明資料
3	利用者に配布する各サービス説明資料
4	その他（

◎豊川市で実施している介護予防・生活支援サービス

訪問型サービス	介護予防訪問サービス（現行相当のサービス）	既存の訪問介護事業所による身体介護や生活援助
	広域型訪問サービス	既存の訪問介護事業所による掃除・洗濯等の生活援助
	地域型訪問サービス	豊川市シルバー人材センターによる掃除・洗濯等の生活援助
	短期集中訪問サービス	市の保健・医療の専門職による居宅での相談・指導等
	移動支援訪問サービス	地域型通所サービス利用時の送迎
通所型サービス	介護予防通所サービス（現行相当のサービス）	既存のデイサービスセンターでの機能訓練や入浴・食事の介護等
	広域型通所サービス	デイサービスセンター等での健康維持や認知症予防のための機能訓練やレクリエーション
	地域型通所サービス	趣味活動を通じた日中の居場所づくり等の支援
	短期集中通所サービス	生活機能を改善するための運動器の機能向上等の短期集中プログラム
その他	生活支援ボランティアによる高齢者の支援	ボランティアによる高齢者への訪問による生活支援
	介護予防ケアマネジメント	福祉総合支援センターによるアセスメントとケアプランの作成

問16-1 豊川市で実施している介護予防・生活支援サービスについて、これ以外に今後必要であると思われるサービスについて意見や提案がありましたら記入してください。（自由回答）

サービスに対する意見・提案

問１７ 豊川市の医療資源のサービスの中で、供給が不足していると感じているサービスは何ですか。（○はいくつでも）

1 往診・訪問診療できる病院	2 医療保険による訪問看護
3 急変時一時的に入院できる病院	4 その他()

問１８ 認知症の方の地域生活を支援するために、必要なことは何だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 認知症に関する正しい知識の普及啓発
2 認知症予防のための教室や講座の充実
3 認知症ケアパス（認知症の方とその家族・介護者支援ガイドブック）の作成・普及
4 主治医の認知症対応力（早期判断・早期対応）
5 主治医と専門医の連携
6 医療と介護の多職種間の連携強化
7 地域生活を支える介護サービスの充実
8 身近な場所で気軽に相談ができる体制の整備
9 認知症サポーターの養成など地域における支援の強化
10 介護する家族への支援の充実
11 若年性認知症への支援の充実
12 その他（具体的に： ）

問１９ 認知症ケアパス（認知症の方とその家族・介護者支援ガイドブック）を活用したことがありますか。（○は１つ）

1 活用したことがある
2 活用したことがない
3 認知症ケアパスの存在を知らない

次の問は、問１９で「２ 活用したことがない」と回答した人がお答えください。

問１９－１ 活用するためには、どのような情報があれば良いか、意見などをお聞かせください。

活用に関する意見・提案

問20 市では、次のような高齢者福祉サービスを行っています。将来、必要性が高まると思われるものはどれですか。(〇はいくつでも)

- 1 食の確保や安否確認のための配食サービス
- 2 ひとり暮らし高齢者にガスもれ警報装置の設置
- 3 緊急時に通報できるシステムの設置
- 4 寝具洗濯サービス
- 5 避難行動要支援者支援制度への登録
- 6 日常生活用具（自動消火器や電磁調理器等）の給付
- 7 ホームヘルパー（介護保険外）の派遣
- 8 介護用品券の支給（おむつ、尿取りパッド等）
- 9 訪問理美容サービス
- 10 徘徊高齢者の所在を検索し、知らせしてくれるシステム
- 11 徘徊高齢者の発生時に、周囲に情報を発信し見守ってくれるシステム
- 12 高齢者の生活に関する総合相談
- 13 高齢者の居場所づくり
- 14 認知症に関する総合相談
- 15 外出支援（バス乗車券助成）
- 16 ちょこっとサポート事業（シルバー人材センターによる生活支援）
- 17 その他（)

問21 あなたが、豊川市がまだ実施していない以下の施策について、必要性が高いと思うものはどれですか。(〇は3つまで)

- 1 外出支援（タクシー料金助成等）
- 2 介護認定者への住宅改修費限度額の上乗せ
- 3 高齢者用の住まいの整備（共同住宅、低所得者用住宅等）
- 4 高齢者移動支援ボランティア
- 5 その他（)

[illegible]

ご協力ありがとうございました